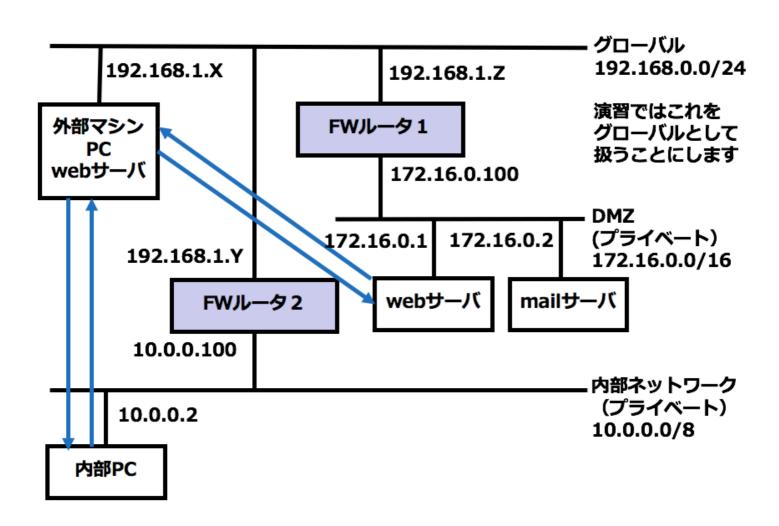
# ネットワークセキュリティ演習

# 5回 ファイアーウォールの構築

演習レポートのURL

https://goo.gl/forms/rnpJEPoJpdnWWI8o2"

# ネットワークの構成



# 前回の授業の影響を消す

確認

• qufwの影響を消す

```
1 gufw
```

gufwの画面でオフにする

• iptabelsの影響を消す

```
_1 \mid sudo iptables -L
```

ルールの削除とユーザチェーンの消去

```
1 | sudo iptables -F
2 | sudo iptables -X
3
4 | sudo -t nat iptables -F
5 | sudo -t nar iptables -X
```

確認

```
sudo iptables -L

udo iptables -t nat -L
```

# 各班で、マシンの役割決定とIPアドレスの設定

- 外部マシン
- FWルータ1
- FWルータ2
- webサーバ
- mailサーバ
- 内部PC

# USB Ethernetの配布

ルータにそれぞれ USB Ethernet を 1 個ずつ接続する

- FWルータ 1
- FWルータ2

USB Ethernetは、プライベート側のネットワークとする

それぞれUSB Ethernet にIPアドレスを設定する

#### デフォルトゲートウェイの設定に注意する!

デフォルトゲートウェイは、グローバル側NICのIPアドレスになる

### ハブの配布と接続

ハブに名前をつける

- グローバル
- DMZ
- 内部ネットワーク

Linux PCをLANケーブルでハブと接続してネットワーク構成図のとおりのネットワーク構成にする グローバルネットワークに接続されているマシンについては、インターネット接続を確認する

- 外部マシン
- FWルータ 1
- FWルータ2

#### webサーバのセットアップ

apache2のインストールの確認

- 外部マシン
- webサーバ

について確認する

確認内容:ローカルでのブラウザからページが見えること

# mail サーバのセットアップ

#### postfixのインストール

| sudo apt install postfix

画面が出たら「インターネットサイト」を選択

#### mailコマンドのインストール

1 | sudo apt install bsd-mailx

#### mailコマンドの確認

mail コマンドでメールを出してみる

```
mail kindai@localhost
Subject: test
test mail
Cc:
```

mailコマンドでメールを受信する

```
mail
    Mail version 8.1.2 01/15/2001. Type ? for help.
    "/var/mail/hogeuser": 1 message 1 new
    >N 1 hogeuser@sample.com Fri Mar 24 12:32 14/429 test
    & 1
    Message 1:
    From hogeuser@sample.com Fri Mar 24 12:32:48 2017
    X-Original-To: hogeuser@localhost
    To: hogeuser@localhost
10
    Subject: test
11
    Date: Fri, 24 Mar 2017 12:32:48 +0900 (JST)
12
    From: hogeuser@sample.com (hogeuser)
    test mail
    Saved 1 message in /home/hogeuser/mbox
```

# FWルータ1の設定

#### NICのインターフェース名を確認

```
_1 \mid ip addr
```

インターフェース名を記録する

```
グローバル側 「 」プライベート側 「 」
```

IPアドレスを記録する

```
グローバル側 「 」プライベート側 「 」
```

#### DNATの設定

```
1 | sudo iptables -t nat -A PREROUTING -d <グローバル側IPアドレス> -p tcp --dport 80 -j DNAT
2 |
3 | sudo iptables -t nat -A PREROUTING -d <グローバル側IPアドレス> -p tcp --dport 25 -j DNA
```

#### SNATの設定

```
_1 | sudo iptables -t nat -A POSTROUTING -o <グローバル側インターフェース名> -s <グローバル側IP
```

#### FWルータ 1 のapache2 を停止

```
1 | sudo service apache2 stop
```

#### DMZのwebサーバの再確認

• webサーバマシンのindex.htmlファイルを修正する

```
sudo mv /var/www/html/index.html /var/www/html/index.html.org
sudo nano /var/www/html/index.html
```

```
1 | <html>
2 | <head></head>
3 | <body>
4 | <h1>_班DMZのwebサーバ
5 | </body>
6 | </html>
```

確認内容:ローカルでのブラウザからページが見えること

## DNATの設定の確認

外部PCからDMZのwebサーバにアクセスする

URLをFWルータ1のIPアドレスにして、ページが見えれば成功

# FWルータ2の設定

#### NICのインターフェース名を確認

 $_1$  | ip addr

インターフェース名を記録する

- グローバル側
- プライベート側 「

#### IPアドレスを記録する

- グローバル側「
- プライベート側 「

#### IP MASQUERADE の設定

- 1 | sudo iptables -t nat -A POSTROUTING -o <グローバル側NIC名>
- 2 -j MASQUERADE

# 追加

# FWルータ1にもIP MASQUERADEを設定

- <sub>1</sub> | sudo iptables -t nat -A POSTROUTIN<mark>G -o <グローバル側NIC名></mark>
- 2 -j MASQUERADE

# 演習レポートのURL

https://goo.gl/forms/rnpJEPoJpdnWWI8o2